

香港（1996年）

ビルマに滞在していたとき、香港商工会議所の一行が来た。メンバーにM社の同僚だった人がいたので、ラングーンを案内した。お返しには是非、香港へと誘われ、ビルマの帰途立ち寄ることにした。

ところが、バンコク発のキャセイ航空便が遅れ、香港到着は夜遅くになってしまった。今はランタオ島に新空港ができていますが、当時の国際空港は九龍地区にあった。高層ビルをかすめ発着するパイロット泣かせで有名な空港である。



ヴィクトリア・ピーク

空港からタクシーに乗り、予約していた**フラマホテル**にチェックインしたときは、12時を廻っていた。晩飯をご馳走になりながら、香港の夜を楽しむプランはあきらめざるを得ない。寝るだけで高いホテル代を払うのは不本意であるが、仕方ない。

フラマホテル



翌朝、香港駐在の同僚と朝飯を共にした。ダウンタウンで本場の飲茶を味わいながら一時を過ごす。彼はこれから出勤するという。せっかく香港へ来たので、ヴィクトリアパークに行きたいと伝えると、ケーブルカーの乗り場へ案内してくれた。東京でまた飲もうと約束し、彼と別れる。一人ケーブルカーに乗る。ケーブルカーが上るに従い、眼下にビル街が展開する。頂上からの見晴らしに満足する。



ここは昔見た映画「**慕情**」で有名なところである。ウィリアム・ホールデンとジェニファー・ジョーンズのデートシーンが浮かんでくる。丘の上に一人たたずみ、亡き父が好きだった歌、**"Love is a many - splendored thing"** のメロディを口ずさんでみる。

成田行きの搭乗時刻が迫ってきたので、100万ドルの夜景を楽しむのは次の機会とし、ショートステイの香港を後にした。

